

杜の中の伝統文化祭「春の特別プログラム」開催報告

各位

皆様のご指導、ご支援を頂いて準備してまいりました『杜の中の伝統文化祭・春「春の特別プログラム」』が無事終了致しました。急なご案内にも関わらず、文化藝術の会会員様をはじめ、多くのお客様にご来場頂きましたことに、心より御礼申し上げます。

下記に、簡単ではございますが、当日の様子をご紹介させていただきます。

今後もさらに皆様に喜んでいただける内容にしていきたいと考えておりますので、皆様には引き続きご指導、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 20 年 4 月 吉日

(財)日本文化藝術財団 事務局一同



【開催概要】

■「春の特別プログラム」

* 明治神宮の杜の中で、日本の春の趣を体験。春の草木の息吹を感じながら、畳に座ってお茶とお菓子を頂く。お香を聞く。

開催日時：4月13日(日) 10時30分から17時30分まで

会場：明治神宮 桃林荘

講師：茶道裏千家、伊達屍聴(間香)

主催：財団法人日本文化藝術財団

助成：日本財団 特別協力：明治神宮 後援：京都造形芸術大学、東北芸術工科大学

参加者数：65名

【お茶を点ててみよう】 テーマ:春



会場の桃林荘です



はじめに先生のお手前を拝見、つくしのお菓子とお茶を頂きます



お待ちかねの体験です



先生に点て方を教えていただきます



初めてでも大丈夫、一人一人優しく指導していただきました



自分で点てたお茶をいただきます。美味しく点てられたかな？



体験終了後も、いろいろお話をうかがいました

【お香を焚いて聞いてみよう】 テーマ：源氏物語「花の宴」



伊達先生から香道についてのお話がありました



灰手前を体験です



スタッフが先生のご指導のもと、香元に挑戦



初めての和の香り、聞いてみます



源氏物語の春をテーマに、香りを楽しみました

※桃林荘について

明治神宮社殿の東方に建つ近代和風建築で、もと明治天皇第二皇子建宮敬仁親王の御殿を昭和 53 年明治神宮内に移築したものです。ガラス障子の縁側と廊下を巡らし書院造りの建物で、もと一條家にあった茶室、華山亭が南側に付属しています。現在の玄関部分は移築時に増築された。(東京都ホームページより)

* 桃林荘は平成 15 年東京都選定歴史的建造物に認定されました。